

商工

令和5年1月1日発行

SHOKO
RIFU MATSUSHIMA

りふまつしま

第24号

発行所 利府松島商工会
利府事務所 利府町中央二丁目8-3
TEL 022-356-2124
FAX 022-356-6088
e-mail: rifumatsushima_sci@
office.miyagi-fsci.or.jp
<https://rifumatsu.or.jp/>
松島事務所 松島町高城字浜1-27
TEL 022-354-3422
発行者 福田正朗
印刷所 千歳印刷株式会社



松島・利府地区商業まつりを初開催！！

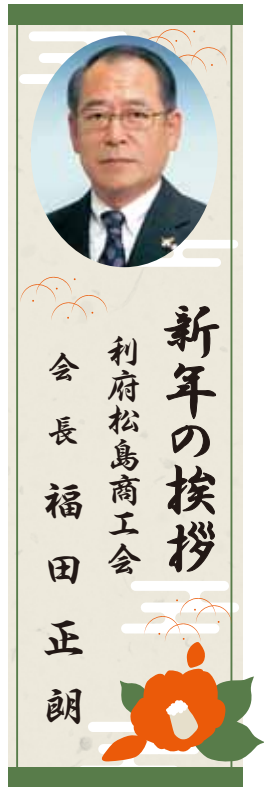
長らく続く新型コロナウイルスの影響により地域イベント等の中止や延期が相次いだ中、地域住民や商店同士の関わりを強固にし、地域経済を盛り上げていくため、商業部会が主催となって9月25日(日)、松島町石田沢防災センター駐車場を会場として「商業まつり」を開催しました。

当日は地域内の26事業者が出展して自らの商品やサービスの販売や紹介を行い、晴天に恵まれたことも相まって、松島・利府地区の住民のみならず、観光客にも多く立ち寄っていただけて会場は大賑わいとなりました。

商工会で初めて主催したイベントでしたが、今後も地域の商店をアピールしていくため、継続して開催していく予定です。

CONTENTS

- P 2 福田会長 年頭の挨拶
- P 3 利府町長 年頭の挨拶
松島町長 年頭の挨拶
- P 4~5... 各種事業報告
- P 6 青年部・女性部
- P 7 各種定例相談・最低賃金・
一般競争入札案内
- P 8 新会員紹介・
確定申告のお知らせ・
インボイス制度・
編集後記



新年あけましておめでとう
ございます。

会員の皆様におかれましては、お健やかに過ぎ年をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃は商工会運営に深いご理解とご尽力を賜り、衷心より感謝申し上げます。

さて、昨年は年始まもなくから新型コロナウイルスの「オミクロン株」が急拡大した第六波により、まん延防止等重点措置が三十六の都道府県で発出され、地域の経済にとつて明るいとは言えぬスタートでありました。

また、唐突ともいえるスピードで二月に起きたロシア軍のウクライナ侵攻が、新型コロナウイルスからの需要回復によつて起き始めていた原油価格の高騰に拍車をかけ、さらには、日米の金利差を最大の要因とする円安は約三十二年ぶりとなる一ドル百五十円台まで値下がりし、止まらぬ物価の高騰は消費者の日常生活や事業者の経済活動に深刻な影響をもたらしました。

当地域においては、震度五強を記録した三月十六日の地震や、七月十五日から十六日にかけて降った大雨といった自然災害による打撃が、全国的な景気の低迷で揺らぐ経営基盤に追い打ちをかけ、地域内事業者の経営環境はひときわ厳しいものとなりました。

このような中、本会では利府・松島両町におけるプレミアム商品券の発行等地域の消費喚起事業に取り組んだほか、商業部会が主体となつて開催した「松島・利府地区商業まつり」や、これまでの一回きりのセミナー形式から変えて全六回の講義からなる「創業・第二創業塾」の開催と、本会として初となる事業に取り組み、会員間の連携や地域経済の振興を図りました。

加えて、国の認定を受けた経営発達支援計画や宮城県認定を受けた事業継続力強化支援計画に基づき、小規模事業者の経営改善や急激な経営環境の変化への備えに対し、会員個々の状況に合わせて寄

り添いながら、伴走型支援を行つてまいりました。

本年においても、長期化するコロナウイルスの影響やエネルギー・原材料価格の高騰に加え、最低賃金の引き上げやデジタル社会・脱炭素社会への変革、消費税インボイス制度の導入等々、我々事業者は目まぐるしい変化への対応を求められていくことが予想されますが、地域唯一の地域総合経済団体として行政や関係団体と連携を密にしながら、会員事業者を支えるため、役員一丸となつて各種事業を推進してまいりますので、なお一層の本会事業へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員皆様にとつて、本年が希望溢れる飛躍の年になりますようご祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。



本年もよろしく
お願いいたします

会長 福田 正朗
副会長 高橋 渉
理事 佐藤 知樹
櫻井 幸一

監事

後藤 洋志、加藤 亮一、澁谷 美知子、相澤 慶太郎、杉原 崇、磯田 義浩、佐藤 浩樹、千葉 光晴、佐々木 繁、身崎 恵一、榎崎 希之、鈴木 正夫、古山 保徳、星 信男、伊藤 司、加藤 浩文、松川 多喜夫、水野 正浩、丹野 正利、菅原 幹雄、五日市 洋、櫻井 幸一

海・活き活き 元気な会社作りをお手伝い!

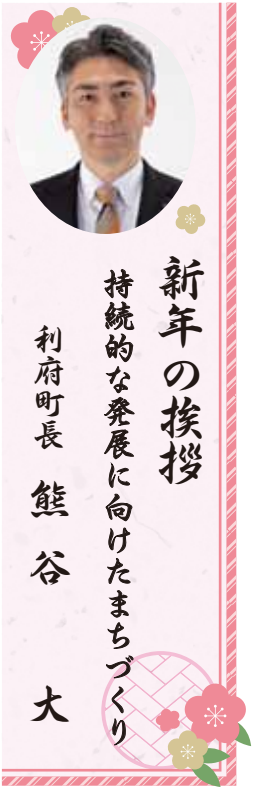
1. 貴社の永続的な繁栄のために、活力を生む経営革新を支援します。
2. 毎期、黒字決算を実現する社内のメカニズムづくりを提案します。
3. 地元の金融機関や得意先 / 仕入先からの信頼度アップに貢献します。

インボイス制度もお気軽にご相談ください!

TKC会計人にお任せください。

税理士法人 阿部会計事務所
http://www.abetax.net/

〒985-0011 塩釜市貞山通三丁目7番14号
TEL 022-367-0375 FAX 022-367-0432



新年の挨拶

持続的な発展に向けたまちづくり

利府町長 熊谷 大

新年あけましておめでとう
ございます。

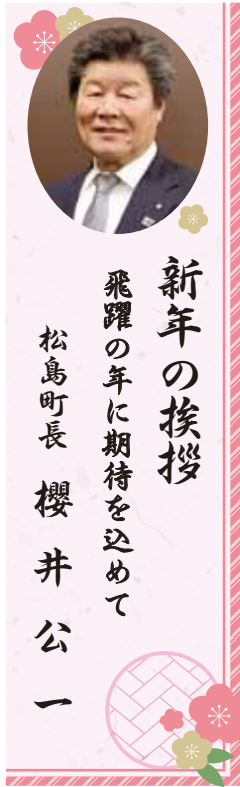
利府松島商工会会員の皆様
には、輝かしい新春をお迎え
のことと、心よりお慶び申し
上げます。

さて、日本経済はウィズコ
ロナの下、各種政策の効果も
あって、景気は緩やかに持ち
直していくことが期待されて

おりますが、企業の業況判断
は、持ち直しの動きに足踏み
がみられ、企業経営は未だ厳
しい状況が続いていることと
存じます。

このような状況の中、貴会

におかれましては、地域の企
業等に対する経営相談をはじ
めとした各種支援や、地域資
源を活用した特産品の開発な



新年の挨拶

飛躍の年に期待を込めて

松島町長 櫻井 公一

新年あけましておめでとう
ございます。

利府松島商工会の皆様にお
かれましては、輝かしい新年
をお迎えのこととお慶び申し
上げますとともに、日頃より
町の商工業の振興に対し、格
別のご協力を賜り、厚く御礼
申し上げます。

さて、本年の干支は「癸卯

(みずのとつ)であり、これ
までの努力が実を結び、勢い
よく成長し、飛躍できる年に
なることが期待されます。

事業者の皆様におかれまし
ては、依然として続くコロナ
禍や原油価格及び物価高騰の
影響を受けながらも前向きに
経営を継続されていることは、
ひとえに皆様の企業努力によ

るものと存じております。
皆様の努力が糧となり、本
年の飛躍に繋がるものと信じ
ております。

さて、昨年は松島町で初め
て、松島海岸地区の国道に歩
行者天国を設ける交通社会実
験を行いました。

また、コロナ禍で落ち込む
地域経済の活性化と町民の生
活支援のため、「松島は笑うが
お得意品券」を販売しました。

いずれも、皆様に格別のご
理解ご協力を賜り、厚く御礼
申し上げます。
貴会におかれましては、昨
年からの新規事業として、「松

どを進められ、商工業の振興
と産業の活性化に多大なる貢
献をいただいております。さ
らには、物価高騰の影響を受
ける町民生活の支援と消費喚
起による地域経済の活性化に
向けた「プレミアム商品券販
売事業」や、経営環境の変化
を捉えた新商品・新サービス
の開発等を支援する「新事業
チャレンジ応援助成金事業」な
ど、本町の取り組みに対して
も積極的にご尽力を賜り深く
お礼申し上げます。引き続き、
地域の総合経済団体として強
いリーダーシップを発揮され、
企業等の発展、経済の活性化

に向けて、積極的な活動を展
開されますことをご期待申し
上げます。
長期化が見込まれる「ウイ
ズコロナ」時代において、本
町では、引き続き感染予防対
策の徹底と事業者支援に努め
ながら、一日も早く皆様の「日
常生活」と「地域経済の活力」が
取り戻せるよう貴会はもとよ
り国や県、松島町と連携を図
りながら全力で取り組んでま
いります。

また、本町では「もつと先
へ、チャレンジ利府！〜みん
なの夢がかなうまち〜」のス
ローガンのもと、ビジネスホ

島・利府地区商業まつり」が
石田沢防災センターで開催さ
れ、久々にコロナ禍以前を思
い出させる大変な賑わいでご
ざいました。

また、これまでの創業セミ
ナーを拡充・強化した「創業・
第二創業塾」を開催され、創
業を希望する皆様にとつて大
変有益な機会となりました。

本町においても、昨年新た
に創業した五名の方に対し、
松島町創業者支援事業補助金
を交付することで、さきやか
ながら新規創業の下支えをす
ることができました。この五
名については商工会の会員と

テルの建設や松島海岸インター
チェンジ周辺の土地開発、神
谷沢地区と森郷地区の宅地開
発などにより、持続的な発展
に向けた戦略的なまちづくり
を推進してまいりますので、
より一層のご理解とご協力の
ほどよろしくお願ひ申し上げ
ます。

結びに、貴会のみまますの
発展と、会員の皆様のご健勝
とご多幸を心からご祈念申し
上げまして、年頭の挨拶とい
たします。



なっておりますので、先輩事
業者の温かい目で見守ってい
ただければ幸いです。

なお、新規創業者以外の事
業者の皆様に対しても、町内
の金融機関と連携した町融資
制度のあつせんや、信用保証
料の補給等を通じて、継続し
た経営支援を実施してまい
ります。

最後になりますが、会員の
皆様のご健勝とご多幸をお祈
りして、新年の挨拶とさせて
いただきます。



利府町長と商工会利府地区役員との懇談会

十一月二十一日(月) ホテル浦嶋荘にて、利府町長との懇談会を本会役員十名出席のもと開催しました。

公務により熊谷町長のご臨席は叶わなかったものの、代わって櫻井副町長や佐藤経済産業部長並びに郷右近商工観光課長にご臨席いただくことができ、始めに事務局より本会及び商工会を取り巻く環境や事業内容について説明を行いました。

説明内容に対しては、利府町佐藤部長や郷右近課長より、

松島町議会総務経済常任委員会と商工会役員との懇談会

十一月十一日(金)、ホテル松島大観荘にて松島町議会議長、副議長及び商工関係議員、松島町役場産業観光課担当職員を招き、本会役員八名出席のもと懇談会を開催しました。

本会からは、商工会組織の概要について説明を行った後、第二期経営発達支援計画の目的及び要旨、地域環境を取り巻く経営環境、商工業者が求めている支援等について説明を行いました。

議員からは町民が町内事業所についてよく理解していな

商工会員の増強策や後継者対策、販路開拓支援への具体的な取り組みについて質問があり、本会の事業計画とともに、実施にあたって町からの協力をいただきたいこと等について説明しました。

その後、本会理事より町内事業者の積極的活用による育成や利府ラリー等町内事業の活性化等、地域内事業者の実情や町の事業への要望等が出され、櫻井副町長からも前向きな回答をいただくことができました。

そのため、町としてネットやアプリなどで町内の店のPRしていくことができるのではないかと、という意見や高城の商店街の空き店舗について、商店部分と住居部分を切り離し、水回りの問題等を解決すれば、新規出店を促し、商店街さらには町の活性化に繋げることができるとはならないか、といった意見が出されました。

その他、出席者それぞれの立場から、「松島町笑うがお得商品券」や今年十月から始まる「インボイス制度」、「新型

また、クイーンズ駅伝に先立って工業部会が行う清掃活動についても報道各社へのプレスリリースを約束していただく等、終始和やかな雰囲気でも多くの情報交換ができ、大変有意義な懇談となりました。



まちづくりに対する理解を深めた

コロナウイルス感染症」に関する影響や融資制度等、多岐にわたる意見や質疑が出されて情報の提供や共有が活発に行われ、非常に有意義な懇談会となりました。



商工業の活性化策について意見を交換した

利府町・松島町で商品券事業を実施しました

本会では、新型コロナウイルスや原油・物価高騰の影響を受ける地域経済の活性化と生活者支援等を目的として、利府・松島両町より補助をいただき、プレミアム商品券の発行事業を実施いたしました。

換金受付には期限がありますので、使用済み商品券をお持ちの取扱事業者はお早めに商工会までご持参ください。

利府町

利府町では、一万円で一万五千円分の商品券を購入できる「五割増プレミアム商品券」を、町内全世帯(約一万四千世帯)分発行しました。

一次販売で郵便局とイオンモール新利府北館特別催事場にて販売を行った後、残りを二次販売として往復はがきの申込による抽選販売を行い、完売することができました。

最終換金受付日

一月十二日(木)

松島町

松島町では、五千円で一万円分の商品券を購入できる「十割増プレミアム商品券」として、「松島は笑うがお得商品券」を発行。町内全世帯(約五千七百世帯)に購入引換券を発送のうえ、一入引換券を発送のうえ、一世帯二セットを上限に販売し、十一月六日から十六日までの期間で八千六百七十一セットを販売しました。

最終換金受付日

一月二十六日(木)



松島ブランドに
新たな認定品

十二月十五日（木）松島町三十刈避難所において、松島ブランド認定審査会が開催され、申請事業者が自らの商品の良いところやこだわりについてプレゼンテーションを行った結果、下の二品が松島ブランドに認定されました。

「牡蠣のピッツア」は松島海岸エリアに令和三年八月にオープンした「Pizzeria Pino Isoka VESTAI」が提供され、松島産牡蠣（時期により宮城県産牡蠣を使用）、ほうれん草、しらす等を四百〜五百℃の高

温の釜を利用し、短時間で焼き上げ、オーブンやガス窯では出せない、さっくり、もっちりとした軽い触感に仕上がる逸品が特産品として認定されました。

「松島牡蠣Tシャツ」は老舗土産物店である「宮城産業株式会社」の相澤慶太郎代表が松島をPRするために考案した。牡蠣マグネットや牡蠣の耳牡蠣（耳かき）等牡蠣シリーズの一つで、松島産牡蠣の画像を特殊加工してTシャツ全体にプリントした商品。松島観光で着用してもらいたいと観光プログラムに認定さ



認定品名：牡蠣のピッツア



認定品名：松島牡蠣Tシャツ

れました。なお、松島ブランド認定式は、二月五日（日）に開催される「松島かき祭り」内で開催し、賞状と盾が贈られるとともに、来場者の方々にお披露目される予定となっております。

適格請求書等保存方式
(インボイス制度) 対策
個別相談会

七月二十六日（火）に利府事務所、十月六日（木）に松島町文化観光交流館において、税理士法人阿部会計事務所より税理士をお招きし、今年十月に迫った適格請求書等保存方式（インボイス制度）導入に伴う個別相談会を開催しました。

参加した十二事業所から特に多かった相談は、免税事業者はインボイス登録を行った方が良いかどうかという相談であり、インボイス登録事業

者になると同時に課税事業者となり、消費税の確定申告と納税の義務が生じることから、インボイス登録事業者にならないことで負うリスクと秤にかけて検討する必要があります。具体的には、取引先に消費税の本則課税事業者がいるかどうか、相手からインボイス登録を求められるかどうかを確認して検討し、登録する場合には消費税の簡易課税と本則課税のどちらが有利かを試算すべきといった各事業所の実情に合わせて適確に相談に応じていただき終了しました。

創業・第二創業塾を
開催

創業を志す方に対し、創業に必要な知識を基礎から学んでいただくため、中小企業診断士である フィフスリッジ の畠山和敏先生と合同会社植松診断士事務所の植松正人先生をメイン講師として、創業・第二創業塾を開催いたしました。

昨年度まで行っていた一回限りの創業セミナーは時間が少なかったことから、利府・松島両町からの補助を得て全六回の連続した講義からなる塾形式での開催が実現しました。

工業部会

●最新の製造ラインを見学

十一月十七日（木）、色麻町にある積水ハウス株式会社東北工場にて、先進企業視察研修会を開催し、安全管理手法やロボット化、作業効率化等について研修を行ったことで大いに啓発されました。

移動はバスで昼食や道の駅にも立ち寄り、部会員の交流と親睦が図られたことにより、今後の部会活動と組織強化に資する取り組みとなりました。●ボランティアで清掃奉仕活動 地域に貢献できる事業をしたいという部会員からの提案

により、町内を走るクイーンズ駅伝開催に向け、選手や応援に来る方々を気持ちよく迎えるため、十一月二十五日（金）、国道四十五号の清掃活動を行いました。

参加部会員九名が一時間三十分程かけて十袋分のゴミを拾い集め、美しい町内の景観がTVで全国に放映されたことで地域への日頃の感謝を表すことができました。



ゴミ拾いで国道をきれいに

加者は創業を志す同士、悩みや目標、計画等を共有し、今後も助け合える仲間ができ、有意義な時間となりました。



グループワークで考えを述べあった

本塾は、利府塾（九月五日から原則毎週月曜日）と松島塾（十月二十七日から原則毎週木曜日）として同一カリキュラムでそれぞれ行い、いずれも八名ずつの参加があり、メイン講師から創業の心構えや、マーケティングの基礎、事業計画の立て方等についてワークを交えて講義していただいたほか、地元金融機関や宮城県よろず支援拠点、利府・松島両町役場等経営をしていくうえで頼れる関係団体等から講師をご派遣いただき、様々な支援施策や活用方法を教えていただきました。知識の習得のみならず、参

青年部コーナー

主張発表大会優勝!

「絆」感謝運動

六月十四日(火)、第二十八回商工会青年部主張発表大会が行われました。発表者として千歳印刷(株)の赤間正輝部員が出演し、威風堂々の発表で見事優勝を飾りました。

八月には東北・北海道ブロック大会に出場し、惜しくも優勝を逃しましたが、優良賞を獲得しました。



主張発表後の記念撮影

七組のカップルが誕生!

十月二日(日)、ホテル絶景の館とミュージアム松島を会場に、実に三年ぶりとなる第十三回ワクワクカップリングパーティーを開催しました。

当初は思うように人が集まらず、開催も危ぶまれましたが、利府町・松島町在住者に加え、県内全域から応募を頂き、最終的に男性十三名、女性十二名、合計二十五名の方にご参加頂きました。

女性部コーナー

第二十三回商工会女性部

全国大会 in みやぎ

十月二十五日(火)、仙台国際センターにて、「第二十三回商工会女性部全国大会 in みやぎ」が開催されました。全国から約千六百名の女性部員が集まり、各ブロックの代表者が主張発表を行いました。

翌日のエクスカッションでは、約半数の七百名近くが松島を訪れ、おもてなし会場である松島湾遊覧船乗場にて、女性部員を出迎えました。短時間ではありましたが、県外

第十五回松島大漁かきまつり

in 磯島に出店



かきまつり青年部出店

十一月二十三日(水・祝)、松島町磯島にて開催されたかきまつりに出店し、牡蠣フライや牡蠣フライイカレー等牡蠣料理を販売しました。昨年度に続き、マスク着用が日常となる中での開催とな

松島町長との町政懇談会

十二月十三日(火)に松島町長との町政懇談会がホテル絶景の館にて行われました。

次代を担う若手経営者・後継者として松島町長との交流を通じ、これまで以上に積極的な地域貢献とまちづくりに対する意識向上を推進し、今後の青年部活動において、魅力ある地域社会の発展に貢献していくことを目的に開催しました。

の女性部員と会話や写真撮影をするなど、交流することができました。



秋田県の女性部の皆様と

視察研修会

九月二十九日(木)、三年振りに視察研修会を開催。蔵王町商工会女性部のおもてなしプランを利用し、蔵王のお釜見学、蔵王ハートランドでのチーズ作りを行いました。

当日は天候にも恵まれ、綺麗なお釜を見ることができました。昼食会場では、蔵王町商工会女性部の皆様に温かく出迎えられ、お互いの事業報告を行い、交流を楽しみました。



蔵王町商工会女性部の皆様と

若手後継者等育成事業



インボイス制度講習会

十一月八日(火)、松島町の三十刈避難所にて、税理士法人阿部会計事務所の阿部喜和氏と日本舞踊松宮流幸扇会の宮田幸子氏をお迎えし、「インボイス制度について」「大漁唄い込みの舞踊指導」をテーマに講習会を開催しました。

午前中は、令和五年十月より導入されるインボイス制度について、制度概要や登録方法について学び、午後は松島の伝統文化である大漁唄い込みの舞踊を習得しました。



大漁唄い込み講習会

今年度は、コロナ禍前に近い形で様々な事業を実施することができ、部員同士の親睦を深められました。

各種個別相談会を実施しております!

商工会では、会員事業所が抱える様々な経営課題に対応するため、関係機関と連携した相談体制を整備しております。お気軽にお申込みください。

【融資定例相談会】※毎月第3木曜日

開催日	場所	
1月19日(木)	松島事務所	※
2月16日(木)	利府事務所	※ 偶数月…利府事務所
3月16日(木)	松島事務所	※ 奇数月…松島事務所

【事業承継個別相談会】※毎月第2金曜日

開催日	場所	
1月13日(金)	利府事務所	※全て利府事務所
2月10日(金)		※松島事務所での参加も
3月10日(金)		※ご相談に応じます。

【宮城県よろず支援拠点移動相談会】

開催日	内容	場所
1月31日(火)	弁護士、経営法務	利府事務所
2月9日(木)	販促物・動画デザイン	

※各開催日の3日前までにお申し込みください

宮城県最低賃金のお知らせ

宮城県内で事業を営む使用者及びその事業場で働く全ての労働者(臨時、アルバイト、パートタイマー等を含む)に適用される宮城県の最低賃金は、下記のとおり改定されました。

宮城県最低賃金	最低賃金額(時給)	効力発生日
全ての業種	883円	R4.10.1
鉄鋼業	983円	R4.12.15
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	919円	
自動車小売業	946円	

詳細につきましては宮城労働局労働基準部賃金室または最寄りの労働基準監督署までお問い合わせ下さい。

令和5・令和6年度 一般競争及び指名競争入札参加申請のご案内

塩竈市、多賀城市、富谷市、松島町、七ヶ浜町、利府町、大和町、大郷町、大衡村、塩釜地区消防事務組合、宮城東部衛生処理組合、黒川地域行政事務組合では、一般競争及び指名競争入札に関する参加申請手続きを合同で受付けております。参加申請をされる方は、必要書類等をご確認いただき申請されますようご案内いたします。

【登録区分】

(1) 建設工事 (2) 建設工事関連業務 (3) 物品・役務提供

【申請方法】※電子申請のみ

今回の申請は、2年前の共同受付の申請方法とは違い、原則電子申請(みやぎ電子申請サービス)での申請方法に変更になりました。

募集要項及び電子申請サイトへのアクセスには、利府町または松島町のホームページをご確認ください。

※前回までの旧様式では申請できませんのでご注意願います。

【受付方法等】※共同受付のみ

共同受付(12団体共通)

申請期間: 令和4年12月1日(木)~令和5年1月26日(木)まで

申請時間: WEBサイトは24時間利用可能 ※申請期間を過ぎると登録できませんので、ご注意ください。

申請方法: 原則、WEBサイトによる電子申請のみの受付

申請先: みやぎ電子申請サービス「令和5・6年度一般競争及び指名競争入札参加者募集(共同受付用)」

※電子申請が出来ない場合や不明な点がある場合、下記連絡先へお問い合わせください。

問合せ先: 富谷市役所 企画部財政課

住所: 〒981-3392 宮城県富谷市富谷坂松田30番地

電話: 022-358-0619

メール: keiyaku@tomiya-city.miyagi.jp

※問合せの受付は富谷市役所開庁日の業務時間内(8時30分から17時30分)に限ります。

退職金の準備を中小機構がお手伝いします

安心 安全 国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増すするには、どんなものがあるの?

1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主(共同経営者を含む)または会社等の役員の方が事業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

契約者貸付けの利用が可能
契約者(一定の資格者)の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

他にもこんな特徴があります。
共済金の受給権は差押禁止
共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押入以外は差押禁止債権として保護されます。

3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

共済相談室 TEL.050-5541-7171 【受付時間】平日9:00~17:00

チャットボットなら24時間・365日お問い合わせにお答えします

加入資格・手続きについてのご質問をチャットでご回答いたします。
詳しくは右記のQRコード又はホームページからご確認ください。

小規模共済

検索

+

検索

加入・掛金のご質問はこちらをクリック
24時間いつでも
メールからお問い合わせ下さい

所得税・消費税確定申告個別指導のお知らせ

期 間：2月16日(木)～3月14日(火)
 ※予約制 土・日・祝日を除く
 場 所：商工会利府事務所及び松島事務所
 必要書類等：
 申告書・決算書
 昨年度の申告書(控)・決算書(控)
 各種帳簿、帳票類及び必要と思われる書類
 各種控除証明書(生命・地震保険等)
 支払証明書(国民健康保険・国民年金等)
 税務署からのハガキ(予定納税額等ある場合)
 マイナンバーカードもしくは通知カード
 (申告者及び扶養者や専従者分も含まます)
 印鑑(インク式は不可)

新会員のご紹介 (敬称略)

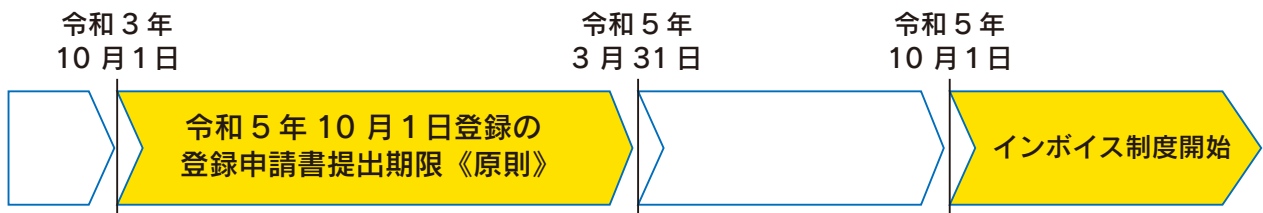
事業者名	代表者名	住 所	業 種
R3エンターテインメント	板橋 宏明	利府町葉山	製造業
(株)サンドラッグ利府野中店	伊藤 優太	利府町加瀬	小売業
(株)カルラ	井上 善行	利府町利府	飲食業
裁ちそば 市庵	武田 忠市	利府町菅谷台	飲食業
ウェルシア薬局(株)	松本 忠久	利府町青山	小売業
大和シーリング	大友 和彦	松島町磯崎	建設業
みさきフーズ	三浦 京子	松島町幡谷	飲食業
(株)カートライス	塩澤 卓也	利府町神谷沢	小売業
ぎくやべーず.	阿部 美恵	松島町松島	飲食業
North Eye	北目 浩士	松島町幡谷	飲食業
(一社)くるり	佐藤 智江	東松島市上下堤	サービス業
ドローンサービスみやぎ	上岡 盟	利府町葉山	サービス業
P-tech(株)	森山 祐芳	利府町しらかし台	サービス業
(株)鎌商	鎌田 美知子	松島町松島	飲食業

会員総数 945名(定款・特別会員除く) 令和4年12月23日現在

適格請求書等保存方式(インボイス制度)の登録はお早めに!

適格請求書等保存方式が開始される令和5年10月1日から登録を受けようとする事業者は、原則として、令和5年3月31日までに納税地を所轄する税務署長に登録申請書を提出する必要があります。

○登録申請手続きのスケジュール



○インボイス登録をお悩みの方はご確認ください。

【消費税の課税事業者】

現在使用している請求書や領収書等に税率ごとの消費税額とインボイス登録番号を追記する以外はこれまでと大きな変わりがないので、登録をお勧めします。

【消費税の免税事業者】

- ①顧客に消費税の本則課税事業者がいて、インボイスの発行を求められるか確認しましょう。
 - ②登録した場合、課税される消費税額がどれくらいになるか試算しましょう。
- インボイス登録をしない場合、①の顧客から取引を敬遠されるリスクがあります。
 ①の取引額と②の消費税額を参考として、登録要否を判断することをお勧めします。

東北税理士会塩釜支部では「税理士記念日」にちなみ、税理士による無料の税金相談(所得税・相続税・贈与税など)を行います! ※申告書の作成は行いません

日 時：2月18日(土) 午前10時～午後3時

場 所：多賀城市山王地区公民館(3階会議室)

事前予約が必要です!

050-2018-1150(専用回線)

委員長 佐藤 浩樹
 副委員長 松川 多喜夫
 委員 古山 保徳
 委員 相澤 慶太郎
 委員 瀧谷 美知子

会報編集委員

会報編集委員会 瀧谷 美知子

あけましておめでとうござい
 ます。
 いつも会報を御覧いただき
 ありがとうございます。
 さて、昨年十月に宮城県を
 会場として「商工会女性部全
 国大会inみやぎ」が開催され、
 日本全国より女性部員約一千
 六百名が参加されました。翌
 日に行われたエクスカッション
 では、そのうち約七百名も
 の方々が松島町を訪れ、本会
 女性部員はおもてなしの心を
 もってお迎えいたしました。
 私達は大変な時代を生きて
 いますが、頑張つて乗り切つ
 ていきたいと思います。
 本年も会員皆様のご活躍を
 お祈り申し上げます。
 今年もよろしくお願ひ致し
 ます。

編集後記